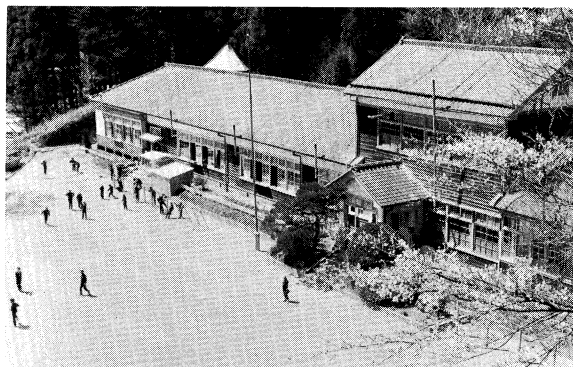


わが校のほこり



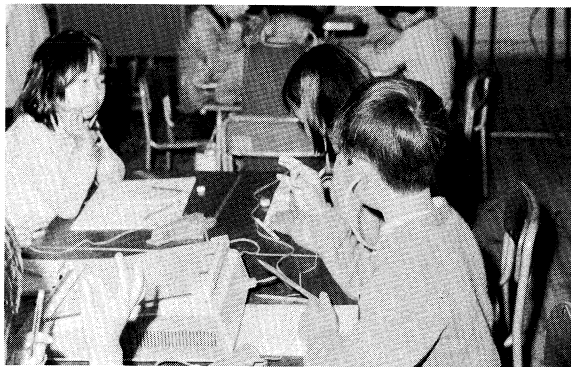
いわき市立

# 上三坂小学校

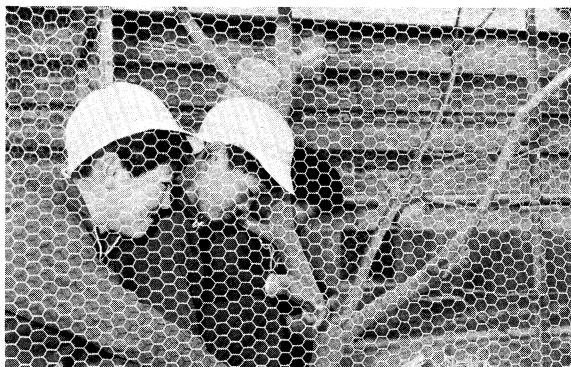


(学 校 全 景)

わが校は、いわき市の北西阿武隈山系の高原（海拔五百六十町）に位置し小鳥のさえずり、カッコーの鳴き声が聞かれ、清い流れと緑と花に囲まれたすばらしい自然環境に恵まれ、閑静でまさに勉強にふさわしい環境といえる。昭和四十九、五十年の二か年にわたり、文部省・県より「へき地教育研究校」の指定を受け、「少人数学級における学習指導法の研究」を主題として六十八名の児童と八名の職員で研究と



(シンクロファックスを使つての授業)



(飼育委員会の児童による小鳥のせわ)

実践に取り組んできた。わが校は山間へき地であり、子供たちもいくつかの長所はあるが、物事をよく考え、積極的に学習に取り組む態度に欠け、交際範囲も狭く、望ましいコミュニケーションがなされず、難関だらけであったが、昨年十月ささやかな研究と実践の一端を公開し、子供たちの学習態度にも向上のあとがみられた。冬期は降雪が多く、寒さが厳しいので、校庭の使用がほとんどできない現

状である。この地域性にかんがみ、体育はもちろんクラブ活動の「部」の構成、年間指導計画作成にむずかしさはあるが、特段の検討を加え、児童の健康安全・体力の向上の重要性を再認識して、指導・実践に取り組んでいる。委員会活動は情操教育の一環として、各教科と関連づけながら、小鳥やこん虫の飼育、花の観察、一人一鉢運動など環境整備にも特に力をいれている。



(一人一鉢運動)